

## 令和7年度 第1回 物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金実施計画

No.	推奨事業メニュー	交付対象事業の名称	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	事業始期	事業終期
1	⑨推奨事業メニュー 例よりも更に効果があると判断する地方 単独事業	大樹町水道基本料金免除事業	①物価高騰の影響を受けている事業者・町民の負担等の負担を軽減するため、令和7年4月から令和7年6月までの3か月間、水道基本料金を免除するとともに、「自家水」利用者に対して「家事用」区分の水道基本料金相当額を給付して、生活支援を行うことを目的とする。 ②Ⅰ 水道事業会計補助(「家事用(小口)」、「家事用」、「業務用」、「営農用」、「工業用」契約者)、Ⅱ「自家水」利用者 ③Ⅰ「家事用(小口)」1,467円×632戸×3ヵ月、「家事用」2,095円×1,935戸×3ヵ月、「業務用」5,448円×250戸×3ヵ月、「営農用」3,876円×292戸×3ヵ月、「工業用」27,238円×3戸×3ヵ月、Ⅱ「自家水」2,095円×15戸×3ヵ月 ※千円未満切り上げ ④大樹町水道事業会計(公共施設を含まない)、「自家水」利用者	R7.4	R7.7